



## 令和3年度 第3回菊池学園担当者部会

2月15日(火)、第3回菊池学園担当者部会を開催しました。年度末が近づき大変お忙しい中、各校の菊池学園担当者の先生方には成果と課題等の資料をもとにご報告いただき、誠にありがとうございました。他校の取組に学ぶ大変有意義な会となりました。参加された先生方はもちろんのこと、事務局職員も勉強になりました。

### 菊池学園事業の取組(成果と課題等報告)

各学校の次年度に向けての確認事項を一部抜粋して紹介します。



#### 伊野中学校

事後研を含んだ学校版寺子屋を実施したい。教員の自己肯定感も伸ばしていきたい。



#### 伊野南中学校

生徒のつぶやきを大切にしながら、生徒目線の価値語作成も検討して取り組んでいきたい。



#### 川内小学校

学校版寺子屋のテーマを校内で十分検討して決め、その内容で菊池実践の話を中心に聞きたい。



#### 伊野南小学校

寺子屋では、質疑応答の時間を設定し、菊池先生と直接やり取りできる場をしたい。



#### 伊野小学校

4月から計画的に菊池学園の取組への理解を深める研修を行う。学級経営に活かしていきたい。



#### 吾北中学校

言葉を磨き、感性を磨いていく指導の継続。教職員も価値語を作成し、生徒集会で発表しようと計画中。



#### 枝川小学校

公開授業等で取組を公開し、他校からもご意見をいただき、本校だけの取組とにならないようにしたい。



#### 吾北小学校

菊池先生のアドバイスを活かし、子ども一人一人が成長を実感できる働きかけを行っていきたい。



#### 神谷中学校

グランドルールを意識した、生徒主体の深い学びにつながるテーマを考えた授業を計画し、実行していく。



#### 本川中学校

菊池先生のアドバイスにある、四字熟語を活用し、より高度な言語活動ができるよう促していきたい。



#### 神谷小学校

授業者任せにならないよう、模擬授業での事前研を行う。みんなで考えていく研究授業にしたい。



#### 長沢小学校

学習リーダーを活用した授業を推進していく。学期に行うほめ言葉を記録して残しておく。

## Q&A

担当者の皆様から出たご質問・ご要望について回答いたします。

指導案の形式や書き方を早く提案して欲しかった。

年度途中の提案になって申し訳ありませんでした。来年度も、指導案には発問を明記するようお願いします。

成長ノート、価値語、ほめ言葉のシャワー全てを行うことは難しい。学校に合った方法で実施していいですか？

これらの取組はやり方が1つしかないものではありません。今後は各学校のアイデアを持ち寄り、共有することを予定しています。

研究授業において教科の専門的な指導・助言はありませんか？

公開授業のねらいは「少人数による話し合いのある授業」の成立を目指していますので、教科の専門性については各校で研修をお願いします。

公開授業に向けて模擬授業をしたいです。どうすればいいですか？

来年度は事前研修を充実させます。模擬授業に研究所職員も伺い、授業について一緒に検討させてください。

「挙手⇒指名⇒発表」のみからの脱却をしたつもりだったが、参観者に伝わらないようです。

少人数の学級では、全員発表が基本ですので、すでに脱却されていると思います。今後の指導案上のポイント1・2の記載について検討します。

学校版寺子屋のテーマはどのように設定しますか？

テーマは学校ごとに設定できます。研究所との打ち合わせの際、ご相談ください。講義形式だけでなく、質疑応答形式もできます。

各学校の取組を公開・共有できませんか？

Classroomの活用等、アイデアをいただきました。どのように運用するか検討します。

## 教育研究所より

各校の1年間の取組を共有でき、意見交換ができました。感謝申し上げます。今回の実践報告内容や資料を各学校で共有していただきますようお願いいたします。また、菊池学園担当の皆様には貴重なご意見をいただきました。これらを参考に、次年度の研究所事業へ活かしていきます。